amova
アモーヴァ・アセットマネジメント

グローバルＣｏＣｏ債ファンド（為替ヘッジあり・毎月分配型）

運用報告書（全体版）

第138期（決算日　2026年３月17日）第140期（決算日　2026年５月18日）第142期（決算日　2026年７月17日）
第139期（決算日　2026年４月17日）第141期（決算日　2026年６月17日）第143期（決算日　2026年８月17日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。
「グローバルＣｏＣｏ債ファンド（為替ヘッジあり・毎月分配型）」は、2026年８月17日に第143期の決算を行ないましたので、第138期から第143期の運用状況をまとめてご報告申しあげます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申しあげます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／その他資産（ハイブリッド証券）
信託期間	2014年10月１日から2044年８月17日までです。
運用方針	主として、世界の金融機関が発行するハイブリッド証券を主要投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド ＪＰＹヘッジド・クラス」受益証券 「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第１計算期は収益分配を行ないません。第２計算期以降、毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社
東京都港区赤坂九丁目７番１号
www.amova-am.com

<642584>

当運用報告書に関するお問い合わせ先
コールセンター　電話番号：0120-25-1404
午前９時～午後５時　土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】
・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			債券組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	（分配落）	税込み分配金	期中騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
114期(2024年３月18日)	7,597	50	1.6	－	98.4	41,810
115期(2024年４月17日)	7,413	50	△1.8	－	98.5	39,786
116期(2024年５月17日)	7,587	50	3.0	0.1	98.2	38,395
117期(2024年６月17日)	7,445	50	△1.2	0.1	98.2	36,293
118期(2024年７月17日)	7,515	50	1.6	0.1	98.5	35,570
119期(2024年８月19日)	7,521	50	0.7	0.1	98.4	35,475
120期(2024年９月17日)	7,513	50	0.6	0.1	98.3	34,467
121期(2024年10月17日)	7,549	50	1.1	0.1	98.2	33,548
122期(2024年11月18日)	7,493	50	△0.1	0.1	97.7	33,017
123期(2024年12月17日)	7,495	50	0.7	0.1	98.4	32,059
124期(2025年１月17日)	7,388	50	△0.8	0.1	98.4	30,864
125期(2025年２月17日)	7,463	50	1.7	0.1	97.5	29,929
126期(2025年３月17日)	7,315	50	△1.3	0.1	98.0	28,764
127期(2025年４月17日)	7,112	50	△2.1	0.1	98.4	25,642
128期(2025年５月19日)	7,259	50	2.8	0.1	98.3	25,749
129期(2025年６月17日)	7,272	50	0.9	0.1	98.4	25,521
130期(2025年７月17日)	7,272	50	0.7	0.1	98.4	25,291
131期(2025年８月18日)	7,317	50	1.3	0.1	98.4	25,121
132期(2025年９月17日)	7,288	50	0.3	0.1	98.4	24,833
133期(2025年10月17日)	7,236	50	△0.0	0.1	98.1	24,270
134期(2025年11月17日)	7,171	50	△0.2	0.1	98.4	23,696
135期(2025年12月17日)	7,144	50	0.3	0.1	98.0	23,380
136期(2026年１月19日)	7,148	50	0.8	0.1	98.3	22,408
137期(2026年２月17日)	7,121	50	0.3	0.1	98.4	21,635
138期(2026年３月17日)	6,934	50	△1.9	0.1	98.5	20,011
139期(2026年４月17日)	6,931	50	0.7	0.1	98.4	19,435
140期(2026年５月18日)	6,872	50	△0.1	0.1	98.4	19,016
141期(2026年６月17日)	6,871	50	0.7	0.1	98.6	18,771
142期(2026年７月17日)	6,831	50	0.1	0.1	98.4	18,222
143期(2026年８月17日)	6,803	50	0.3	0.1	98.6	14,182

（注）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注）当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。
（注）ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

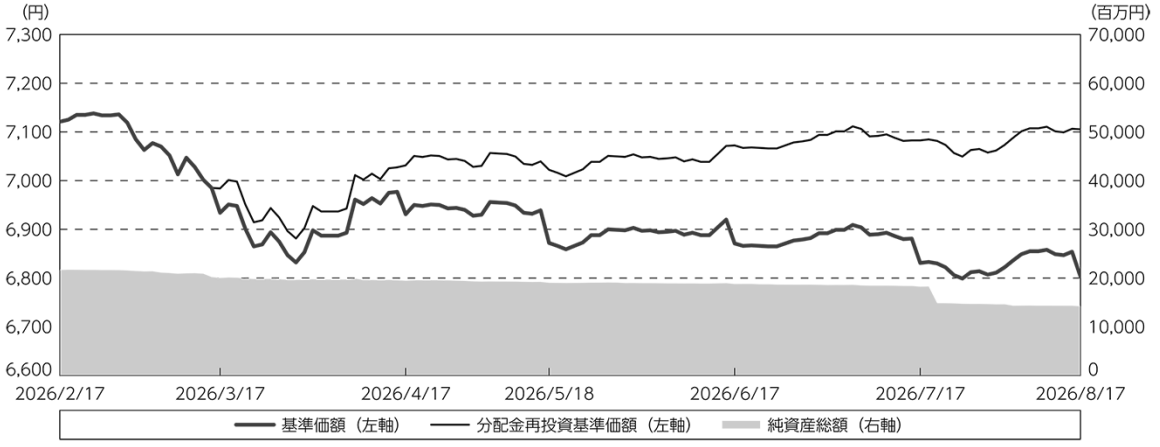
決算期	年月日	基準価額		債券組入比率	投資信託証券組入比率
			騰落率		
	（期　首）	円	%	%	%
	2026年２月17日	7,121	－	0.1	98.4
第138期	２月末	7,136	0.2	0.1	98.4
	（期　末）				
	2026年３月17日	6,984	△1.9	0.1	98.5
	（期　首）				
	2026年３月17日	6,934	－	0.1	98.5
第139期	３月末	6,832	△1.5	0.1	98.2
	（期　末）				
	2026年４月17日	6,981	0.7	0.1	98.4
	（期　首）				
	2026年４月17日	6,931	－	0.1	98.4
第140期	４月末	6,928	△0.0	0.1	98.4
	（期　末）				
	2026年５月18日	6,922	△0.1	0.1	98.4
	（期　首）				
	2026年５月18日	6,872	－	0.1	98.4
第141期	５月末	6,898	0.4	0.1	98.4
	（期　末）				
	2026年６月17日	6,921	0.7	0.1	98.6
	（期　首）				
	2026年６月17日	6,871	－	0.1	98.6
第142期	６月末	6,882	0.2	0.1	98.4
	（期　末）				
	2026年７月17日	6,881	0.1	0.1	98.4
	（期　首）				
	2026年７月17日	6,831	－	0.1	98.4
第143期	７月末	6,811	△0.3	0.1	98.4
	（期　末）				
	2026年８月17日	6,853	0.3	0.1	98.6

（注）期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
（注）当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

（2026年２月18日～2026年８月17日）

作成期間中の基準価額等の推移



第138期首：７,121円
第143期末：６,803円（既払分配金（税込み）：300円）
騰　落　率：△ 0.2%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2026年２月17日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
（注）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。
（注）当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、世界の金融機関が発行するハイブリッド証券を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なっております。ハイブリッド証券の中でもＣｏＣｏ債を中心に投資しております。また、為替ヘッジを行なうことにより、為替変動リスクの低減を図っております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

＜値上がり要因＞
・保有銘柄からインカム収入を得たこと。

＜値下がり要因＞
・保有銘柄の債券価格が下落したこと。

投資環境

（ＣｏＣｏ債市況）

ＣｏＣｏ債市場は、2026年３月に調整して以降は期間を通じて概ね上昇しました。

２月末に米国とイスラエルがイランを攻撃したことを契機に中東情勢が緊迫化しました。イランがホルムズ海峡の閉鎖に踏み切ったこともあり、３月の金融市場では、原油価格が急騰しグローバルでインフレ期待が急速に高まったことから、金融政策見通しがタカ派（景気に対して強気）方向へと大きく転換しました。欧米金利が大幅に上昇し、株式市場が下落したほか、ＣｏＣｏ債のスプレッド（利回り格差）が拡大したことから、ＣｏＣｏ債市場が下落しました。

４月には、米国とイランの間で２週間の停戦が成立し、より長期的な和平合意への期待が高まったことで、金融市場は落ち着きを取り戻しました。金利市場のボラティリティ（変動性）は低下し、株式市場は反発、ＣｏＣｏ債スプレッドも３月の拡大分を取り戻す形で縮小しました。2026年第１四半期の決算が欧州主要銀行のファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）の堅調さを裏付ける内容であったことも買い材料視され、ＣｏＣｏ債市場は上昇に転じました。

５月も米国・イラン間の和平交渉の進展期待を背景に落ち着いた地合いが続きました。月央には原油高を受けて欧米の金利が一時上昇したものの、その後の原油価格下落とともに沈静化しました。ＡＩ・半導体関連株主導で株式市場は上昇し、ＣｏＣｏ債スプレッドは概ね横ばいとなり、キャリー収入を主因にＣｏＣｏ債市場は続伸しました。

６月には、米国とイランの間で戦闘終結に向けた覚書が合意されたことを受けて原油価格が下落し、インフレ懸念が後退しました。欧州中央銀行（ＥＣＢ）が約３年ぶりとなる利上げを決定する一方、イングランド銀行（ＢＯＥ）は金利を据え置き、欧州金利は総じて低下しました。ＣｏＣｏ債スプレッドは縮小基調を維持し、ＣｏＣｏ債市場は３ヵ月連続のプラスパフォーマンスとなりました。

７月には、恒久的な和平合意やホルムズ海峡の正常化が実現せず、米国・イラン間で攻撃の応酬が再燃しました。原油価格は約20%上昇し、インフレ懸念が再燃したことから、欧米長期金利は上昇し、イールドカーブ（利回り曲線）はスティープ化（長短金利差が拡大）しました。ベース金利上昇によるマイナスの影響によりＣｏＣｏ債市場の上昇も一服となりました。

８月には、米トランプ政権がイランへの大規模攻撃を見合わせたと報じられたことから、リスク性資産は上昇しました。欧米金利市場は落ち着いた動きとなり、ＣｏＣｏ債市場は上昇しました。

期間を通じてみると、欧米金利の上昇はマイナスに影響したものの、キャリーおよびスプレッド縮小のプラス寄与が上回り、ＣｏＣｏ債市場のパフォーマンスはプラスとなりました。

（国内短期金利市況）

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの0.73%近辺から、2026年６月の日銀金融政策決定会合において追加利上げが決定されたことなどを受けて、0.98%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（ＴＢ）３ヵ月物金利は、期間の初めの0.73%近辺から、日銀による利上げなどを受けて、1.07%近辺で期間末を迎えました。

当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）
収益性を追求するため「グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド ＪＰＹヘッジド・クラス」円建受益証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

（グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド ＪＰＹヘッジド・クラス）
Ｇ-ＳＩＦＩｓ（グローバルなシステム上重要な金融機関）に含まれる銀行を中心としたＣｏＣｏ債、ハイブリッド証券を主たる投資対象とし、投資妙味が高いと判断した銘柄を組み入れました。ポートフォリオのデュレーション（金利感応度）は３～４年、平均格付けはＢＢ＋～ＢＢＢ－程度としました。発行体は20程度、80銘柄程度に分散投資しました。選択的に新発債を組み入れる一方、割高割安に基づき構成銘柄を入れ替えました。ポートフォリオの構成銘柄に大きな変化はありませんでした。
為替ヘッジを行なうことにより、為替変動リスクの低減を図りました。

（マネー・アカウント・マザーファンド）
運用の基本方針に従い、国債の購入や現先取引、コールローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり、税込み）

項　　目	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期
	2026年２月18日～2026年３月17日	2026年３月18日～2026年４月17日	2026年４月18日～2026年５月18日	2026年５月19日～2026年６月17日	2026年６月18日～2026年７月17日	2026年７月18日～2026年８月17日
当期分配金	50	50	50	50	50	50
（対基準価額比率）	0.716%	0.716%	0.722%	0.722%	0.727%	0.730%
当期の収益	50	50	50	50	50	50
当期の収益以外	－	－	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額	1,179	1,184	1,189	1,194	1,199	1,204

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

（当ファンド）
　引き続き、「グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド　ＪＰＹヘッジド・クラス」円建受益証券を原則として高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

（グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド　ＪＰＹヘッジド・クラス）
　当ファンドの基本的な運用方針に変更はありません。金融セクターへの投資は注目に値し、ハイブリッド債、特にＣｏＣｏ債は、インカム収益の観点から魅力的であると考えています。
　ファンダメンタルズの観点から、当ファンドはＣｏＣｏ債市場の先行きに一段と自信を深めています。2026年第２四半期の決算発表はほぼ終了しましたが、全体としてコンセンサス予想を大幅に上回る内容となり、欧州主要金融機関のほぼ半数が業績予想を上方修正したことは心強い動きです。純金利収入が予想を上回ったことで、収益が総じてコンセンサス予想を上回った一方、営業費用は概ね予想通りでした。資産の質は全般的に堅調であり、自己資本も予想通り、前四半期末比で概ね横ばいとなりました。こうした好調な事業環境を踏まえると、業績見通しを据え置いた銀行についても、実際には現在の見通しを上回る業績を達成できるとの自信の表れとして理解できます。
　為替ヘッジを行なうことにより、為替変動リスクの低減を図ります。
　将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

（マネー・アカウント・マザーファンド）
　引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コールローンや金銭信託などに投資することもあります。
　将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

　今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。

○１万口当たりの費用明細

（2026年２月18日～2026年８月17日）

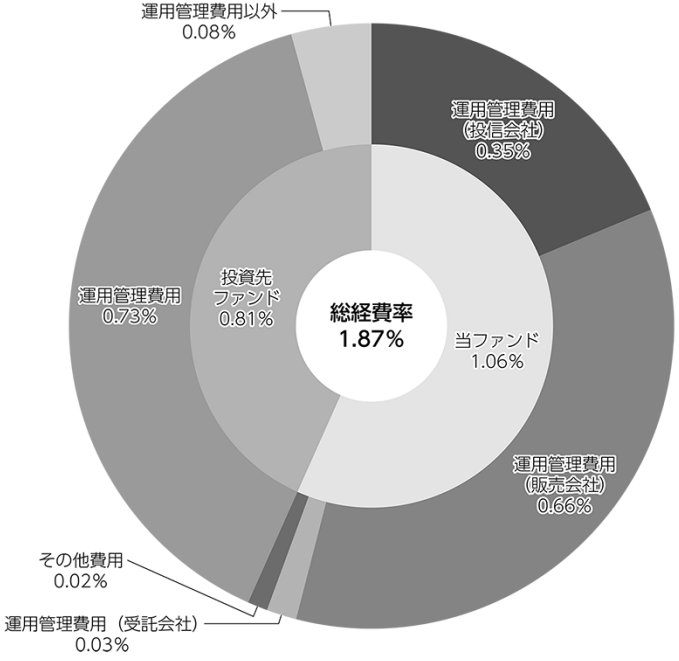
項目	第138期～第143期 金額	第138期～第143期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	36	0.518	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(12)	(0.175)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(23)	(0.327)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（受託会社）	(1)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	1	0.009	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷費用等）	(0)	(0.007)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
合計	37	0.527	
作成期間の平均基準価額は、6,914円です。			

（注）作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
（注）その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
（注）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。
（注）この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合もあります。

（参考情報）

◯総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.87％です。



（単位：％）

総経費率（①＋②＋③）	**1.87**
①当ファンドの費用の比率	1.06
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.73
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.08

（注）当ファンドの費用は１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注）「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「１万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。
（注）当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
（注）当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2026年２月18日～2026年８月17日）

投資信託証券

銘柄		第138期～第143期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
		千口	千円	千口	千円
国内	グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド JPYヘッジド・クラス	1,672,860	1,109,950	11,239,355	7,447,509

（注）金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第138期～第143期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
マネー・アカウント・マザーファンド	128	130	7,542	7,616

○利害関係人との取引状況等

（2026年２月18日～2026年８月17日）

利害関係人との取引状況

＜グローバルＣｏＣｏ債ファンド（為替ヘッジあり・毎月分配型）＞

区分	第138期～第143期					
	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
投資信託証券	1,109	1,109	100.0	7,447	7,447	100.0

＜マネー・アカウント・マザーファンド＞

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2026年２月18日～2026年８月17日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2026年２月18日～2026年８月17日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2026年８月17日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第137期末	第143期末		
	口数	口数	評価額	比率
	千口	千口	千円	%
グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド ＪＰＹヘッジド・クラス	30,937,888	21,371,393	13,976,891	98.6
合計	30,937,888	21,371,393	13,976,891	98.6

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘柄	第137期末	第143期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
マネー・アカウント・マザーファンド	21,466	14,052	14,215

（注）親投資信託の2026年８月17日現在の受益権総口数は、419,117千口です。

○投資信託財産の構成

（2026年８月17日現在）

項目	第143期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	13,976,891	97.5
マネー・アカウント・マザーファンド	14,215	0.1
コール・ローン等、その他	346,469	2.4
投資信託財産総額	14,337,575	100.0

（注）比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第138期末	第139期末	第140期末	第141期末	第142期末	第143期末
	2026年３月17日現在	2026年４月17日現在	2026年５月18日現在	2026年６月17日現在	2026年７月17日現在	2026年８月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	20,884,183,498	19,643,254,133	19,195,854,100	18,959,962,623	18,415,234,161	14,337,575,934
コール・ローン等	1,145,513,160	497,739,471	462,171,802	436,452,680	465,513,507	346,419,475
投資信託受益証券(評価額)	19,717,616,228	19,126,092,326	18,714,428,559	18,504,594,357	17,931,243,737	13,976,891,395
マネー・アカウント・マザーファンド(評価額)	20,224,659	19,389,396	19,092,849	18,713,161	18,255,485	14,215,805
未収入金	806,227	22,842	151,520	190,582	208,789	39,848
未収利息	23,224	10,098	9,370	11,843	12,643	9,411
(B) 負債	872,556,912	207,685,301	179,765,129	188,483,858	193,013,718	155,257,544
未払収益分配金	144,290,444	140,215,871	138,356,128	136,608,773	133,380,686	104,240,183
未払解約金	709,711,959	48,299,203	22,439,944	33,646,209	41,561,121	35,078,934
未払信託報酬	17,096,959	17,539,130	17,171,416	16,275,689	15,963,771	13,411,452
その他未払費用	1,457,550	1,631,097	1,797,641	1,953,187	2,108,140	2,526,975
(C) 純資産総額(A－B)	20,011,626,586	19,435,568,832	19,016,088,971	18,771,478,765	18,222,220,443	14,182,318,390
元本	28,858,088,965	28,043,174,343	27,671,225,714	27,321,754,798	26,676,137,206	20,848,036,641
次期繰越損益金	△ 8,846,462,379	△ 8,607,605,511	△ 8,655,136,743	△ 8,550,276,033	△ 8,453,916,763	△ 6,665,718,251
(D) 受益権総口数	28,858,088,965口	28,043,174,343口	27,671,225,714口	27,321,754,798口	26,676,137,206口	20,848,036,641口
１万口当たり基準価額(C／D)	6,934円	6,931円	6,872円	6,871円	6,831円	6,803円

（注）当ファンドの第138期首元本額は30,382,830,571円、第138～143期中追加設定元本額は787,591,266円、第138～143期中一部解約元本額は10,322,385,196円です。

（注）１口当たり純資産額は、第138期0.6934円、第139期0.6931円、第140期0.6872円、第141期0.6871円、第142期0.6831円、第143期0.6803円です。

（注）2026年８月17日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は6,665,718,251円です。

○損益の状況

項　　目	第138期 2026年２月18日～ 2026年３月17日	第139期 2026年３月18日～ 2026年４月17日	第140期 2026年４月18日～ 2026年５月18日	第141期 2026年５月19日～ 2026年６月17日	第142期 2026年６月18日～ 2026年７月17日	第143期 2026年７月18日～ 2026年８月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	176,160,213	172,077,315	169,591,957	167,676,753	163,814,746	128,739,274
受取配当金	175,934,148	171,840,021	169,365,275	167,485,840	163,549,260	128,115,790
受取利息	226,065	237,294	226,682	190,913	265,486	623,484
(B) 有価証券売買損益	△ 551,604,374	△ 24,508,892	△ 175,534,879	△ 19,036,903	△ 119,942,070	△ 69,487,961
売買益	19,594,775	3,516,872	548,822	798,579	1,561,770	2,979,686
売買損	△ 571,199,149	△ 28,025,764	△ 176,083,701	△ 19,835,482	△ 121,503,840	△ 72,467,647
(C) 信託報酬等	△ 17,336,301	△ 17,784,657	△ 17,411,797	△ 16,503,526	△ 16,187,241	△ 13,897,493
(D) 当期損益金（Ａ＋Ｂ＋Ｃ）	△ 392,780,462	129,783,766	△ 23,354,719	132,136,324	27,685,435	45,353,820
(E) 前期繰越損益金	△2,563,750,521	△2,997,918,290	△2,958,791,634	△3,070,897,538	△2,993,804,839	△2,406,188,628
(F) 追加信託差損益金	△5,745,640,952	△5,599,255,116	△5,534,634,262	△5,474,906,046	△5,354,416,673	△4,200,643,260
（配当等相当額）	(2,914,125,984)	(2,834,256,406)	(2,798,229,048)	(2,764,499,021)	(2,700,618,994)	(2,113,167,679)
（売買損益相当額）	(△8,659,766,936)	(△8,433,511,522)	(△8,332,863,310)	(△8,239,405,067)	(△8,055,035,667)	(△6,313,810,939)
(G) 計（Ｄ＋Ｅ＋Ｆ）	△8,702,171,935	△8,467,389,640	△8,516,780,615	△8,413,667,260	△8,320,536,077	△6,561,478,068
(H) 収益分配金	△ 144,290,444	△ 140,215,871	△ 138,356,128	△ 136,608,773	△ 133,380,686	△ 104,240,183
次期繰越損益金（Ｇ＋Ｈ）	△8,846,462,379	△8,607,605,511	△8,655,136,743	△8,550,276,033	△8,453,916,763	△6,665,718,251
追加信託差損益金	△5,745,640,952	△5,599,255,116	△5,534,634,262	△5,474,906,046	△5,354,416,673	△4,200,643,260
（配当等相当額）	(2,914,125,992)	(2,834,256,414)	(2,798,229,050)	(2,764,499,022)	(2,700,618,998)	(2,113,167,690)
（売買損益相当額）	(△8,659,766,944)	(△8,433,511,530)	(△8,332,863,312)	(△8,239,405,068)	(△8,055,035,671)	(△6,313,810,950)
分配準備積立金	488,666,095	486,533,880	492,351,276	499,097,394	500,116,659	398,857,585
繰越損益金	△3,589,487,522	△3,494,884,275	△3,612,853,757	△3,574,467,381	△3,599,616,749	△2,863,932,576

(注) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は各期末の評価換えによるものを含みます。
(注) 損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) 分配金の計算過程（2026年２月18日～2026年８月17日）は以下の通りです。

項　　目	2026年２月18日～ 2026年３月17日	2026年３月18日～ 2026年４月17日	2026年４月18日～ 2026年５月18日	2026年５月19日～ 2026年６月17日	2026年６月18日～ 2026年７月17日	2026年７月18日～ 2026年８月17日
a. 配当等収益(経費控除後)	158,831,311円	154,300,415円	152,188,553円	151,181,533円	147,637,041円	114,849,670円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	2,914,125,992円	2,834,256,414円	2,798,229,050円	2,764,499,022円	2,700,618,998円	2,113,167,690円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	474,125,228円	472,449,336円	478,518,851円	484,524,634円	485,860,304円	388,248,098円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	3,547,082,531円	3,461,006,165円	3,428,936,454円	3,400,205,189円	3,334,116,343円	2,616,265,458円
f. 分配対象収益(１万口当たり)	1,229円	1,234円	1,239円	1,244円	1,249円	1,254円
g. 分配金	144,290,444円	140,215,871円	138,356,128円	136,608,773円	133,380,686円	104,240,183円
h. 分配金(１万口当たり)	50円	50円	50円	50円	50円	50円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○分配金のお知らせ

	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期
１万口当たり分配金（税込み）	50円	50円	50円	50円	50円	50円

○お知らせ

約款変更について

2026年２月18日から2026年８月17日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

●当ファンドについて、「一般社団法人投資信託協会」の合併に伴ない、その記載を「一般社団法人資産運用業協会」に変更すべく、2026年４月１日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。（付表、第８条）

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申しあげます。

種類・項目		グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド ＪＰＹヘッジド・クラス ケイマン籍円建外国投資信託
運用の基本方針		
	基本方針	信託財産の中長期的な成長を目指します。
	主な投資対象	世界の金融機関が発行するハイブリッド証券を主要投資対象とします。
	投資方針	・主として、世界の金融機関が発行するハイブリッド証券に投資を行ない、相対的に高水準かつ安定的な利子・配当等収益の獲得を図りつつ、中長期的に信託財産の着実な成長を目指します。 ・外貨建資産については、為替変動リスクの低減を図るため、原則として対円での為替ヘッジを行ないます。
	主な投資制限	・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
	収益分配	原則として、毎月10日（休日の場合は翌営業日）に分配を行ないます。 なお、管理会社の判断により収益分配を行なわないことがあります。
ファンドに係る費用		
	信託報酬など	純資産総額に対し年率0.74% （国内における消費税等相当額はかかりません。）
	申込手数料	ありません。
	信託財産留保額	ありません。
	その他の費用など	事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。
その他		
	投資顧問会社	アルジェブリス（ＵＫ）リミテッド
	管理会社	アモーヴァＡＭ・グローバルケイマンリミテッド ※2025年９月１日付で「日興ＡＭグローバル・ケイマン・リミテッド」から変更
	信託期間	2163年３月26日まで
	決算日	原則として、毎年12月末日

◎投資有価証券明細表

グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド

2025年12月31日

	保有額面	公正価値（米ドル）	純資産価額に占める割合(%)
社債			
イタリア			
Intesa Sanpaolo 8.505% 20-Sep-32	1,500,000	2,354,330	0.59
イタリア合計（取得原価：1,714,685米ドル）		2,354,330	0.59
社債合計（取得原価：1,714,685米ドル）		**2,354,330**	**0.59**
変動金利債			
フランス			
BNP Paribas FRN Perp	12,600,000	16,240,927	4.06
BNP Paribas FRN Perp	7,000,000	7,393,106	1.85
BNP Paribas FRN Perp	5,000,000	6,287,442	1.57
BNP Paribas FRN Perp	3,700,000	3,926,444	0.98
BNP Paribas FRN Perp	1,600,000	1,726,517	0.43
BNP Paribas FRN Perp	900,000	936,675	0.23
Credit Agricole FRN Perp	2,700,000	3,252,805	0.81
Credit Agricole FRN Perp	3,100,000	3,228,191	0.81
Credit Agricole FRN Perp	2,000,000	2,340,887	0.58
Credit Agricole FRN Perp	1,300,000	1,633,793	0.41
Credit Agricole FRN Perp	1,000,000	968,895	0.24
Societe Generale FRN Perp	6,000,000	5,735,022	1.43
Societe Generale FRN Perp	3,200,000	4,066,446	1.02
Societe Generale FRN Perp	1,900,000	2,268,102	0.57
Societe Generale FRN Perp	1,500,000	1,602,220	0.40
フランス合計（取得原価：55,275,768米ドル）		61,607,472	15.39
ドイツ			
Commerzbank AG FRN Perp	1,400,000	1,854,447	0.46
Commerzbank AG FRN Perp	1,400,000	1,470,140	0.37
Deutsche Bank FRN Perp	10,800,000	12,562,100	3.14
Deutsche Bank FRN Perp	4,800,000	6,126,249	1.53
Deutsche Bank FRN Perp	5,000,000	6,118,549	1.53
Deutsche Bank FRN Perp	2,600,000	3,225,220	0.81
Deutsche Bank FRN Perp	2,000,000	2,576,868	0.64
Deutsche Bank FRN Perp	1,600,000	2,022,690	0.50
Deutsche Bank FRN Perp	1,600,000	1,919,057	0.48
ドイツ合計（取得原価：31,008,269米ドル）		37,875,320	9.46

	保有額面	公正価値（米ドル）	純資産価額に占める割合(%)
変動金利債（続き）			
イタリア			
Banco BPM SpA FRN Perp	1,600,000	2,134,179	0.53
Intesa Sanpaolo FRN Perp	10,250,000	12,617,964	3.15
Intesa Sanpaolo FRN Perp	6,000,000	7,214,079	1.80
Intesa Sanpaolo FRN Perp	4,000,000	4,915,406	1.23
Intesa Sanpaolo FRN Perp	2,400,000	3,254,175	0.81
Intesa Sanpaolo FRN Perp	2,400,000	2,933,155	0.73
Unicredit SpA FRN Perp	12,000,000	14,136,847	3.53
Unicredit SpA FRN Perp	10,000,000	12,510,629	3.13
Unicredit SpA FRN Perp	3,000,000	3,219,114	0.80
Unicredit SpA FRN Perp	3,000,000	3,061,005	0.77
イタリア合計（取得原価：55,506,219米ドル）		65,996,553	16.48
オランダ			
ABN AMRO FRN Perp	7,000,000	8,761,222	2.19
ABN AMRO FRN Perp	2,000,000	2,369,025	0.59
ABN AMRO FRN Perp	1,500,000	1,926,247	0.48
ING Groep FRN Perp	5,100,000	5,423,830	1.36
ING Groep FRN Perp	5,000,000	5,418,475	1.35
ING Groep FRN Perp	5,000,000	5,211,505	1.30
Rabobank FRN Perp	3,000,000	3,563,392	0.89
オランダ合計（取得原価：29,257,794米ドル）		32,673,696	8.16
スペイン			
Banco Sabadell FRN Perp	5,000,000	5,936,791	1.48
Banco Sabadell FRN Perp	2,000,000	2,450,732	0.61
Banco Santander FRN Perp	6,000,000	7,034,740	1.76
Banco Santander FRN Perp	5,400,000	6,842,562	1.71
Banco Santander FRN Perp	5,000,000	5,519,560	1.38
Banco Santander FRN Perp	4,000,000	4,433,864	1.11
Banco Santander FRN Perp	3,000,000	3,525,122	0.88
Banco Santander FRN Perp	2,400,000	2,910,321	0.73
Banco Santander FRN Perp	2,400,000	2,889,439	0.72
BBVA FRN Perp	4,000,000	4,464,052	1.11
BBVA FRN Perp	3,000,000	3,867,289	0.97
Caixabank FRN Perp	7,000,000	9,140,160	2.28
Caixabank FRN Perp	5,000,000	6,172,997	1.54
Caixabank FRN Perp	4,600,000	5,234,927	1.31

	保有額面	公正価値（米ドル）	純資産価額に占める割合(%)
変動金利債（続き）			
スペイン（続き）			
Caixabank FRN Perp	3,000,000	3,646,466	0.91
Caixabank FRN Perp	2,200,000	2,857,569	0.71
スペイン合計（取得原価：65, 065, 713米ドル）		76,926,591	19.21
スイス			
UBS Group AG FRN Perp	6,000,000	6,468,210	1.62
UBS Group AG FRN Perp	4,000,000	4,099,060	1.02
UBS Group AG FRN Perp	600,000	703,685	0.18
UBS Group FRN Perp	8,000,000	7,927,424	1.98
スイス合計（取得原価：18, 038, 205米ドル）		19,198,379	4.80
英国			
Barclays FRN Perp	9,000,000	13,058,698	3.26
Barclays Plc FRN Perp	8,400,000	12,141,309	3.03
Barclays Plc FRN Perp	5,000,000	5,664,540	1.41
Barclays Plc FRN Perp	1,600,000	1,706,957	0.43
Barclays Plc FRN Perp	900,000	1,297,130	0.32
Barclays Plc FRN Perp	900,000	1,056,129	0.26
Barclays Plc FRN Perp	500,000	706,215	0.18
HSBC FRN Perp	3,000,000	4,043,122	1.01
HSBC Holdings FRN Perp	2,000,000	2,359,759	0.59
Lloyds Banking FRN Perp	10,000,000	14,208,307	3.55
Lloyds Banking FRN Perp	5,500,000	7,749,136	1.94
Lloyds Banking FRN Perp	3,600,000	5,117,707	1.28
Nationwide Building Society FRN Perp	4,000,000	5,599,935	1.40
Natwest FRN Perp	1,000,000	1,302,823	0.33
Natwest Group FRN Perp	6,000,000	8,018,777	2.00
Natwest Group FRN Perp	800,000	1,119,970	0.28
Standard Chartered Plc FRN Perp	1,000,000	1,029,170	0.26
英国合計（取得原価：76, 722, 197米ドル）		86,179,684	21.53
変動金利債総額（取得原価：330, 874, 165米ドル）		**380,457,695**	**95.03**

	公正価値（米ドル）	純資産価額に占める割合(%)
投資合計、公正価値（取得原価：332,588,850米ドル）	382,812,025	95.62
為替先渡契約	(1,942,995)	(0.49)
純金融資産合計	380,869,030	95.13
その他純資産	19,504,273	4.87
純資産合計	400,373,303	100.00

為替先渡契約

2025年12月31日時点において、シリーズ・トラストは保管会社との間で次の為替先渡契約を保有していた。

契約額 買い／（売り）	通貨	満期日	米ドル（未払額）／未収額（米ドル）	外貨未収額／（未払額）（米ドル）	未実現利益／（損失）（米ドル）
2,886,000	ユーロ	14-Jan-26	(3,391,785)	3,391,796	11
(169,387,949)	日本円	05-Jan-26	1,086,377	(1,081,155)	5,222
(681,038,436)	日本円	14-Jan-26	4,376,618	(4,350,464)	26,154
	為替先渡契約に係る未実現利益：				**31,387**
248,000	英ポンド	14-Jan-26	(334,097)	333,565	(532)
(21,744,650)	英ポンド	14-Jan-26	29,157,271	(29,246,964)	(89,693)
(70,837,311)	ユーロ	14-Jan-26	83,244,253	(83,252,149)	(7,896)
352,385,978	日本円	06-Jan-26	(2,260,319)	2,249,385	(10,934)
23,619,938,533	日本円	14-Jan-26	(152,749,159)	150,883,832	(1,865,327)
	為替先渡契約に係る未実現損：				**(1,974,382)**

上記の為替先渡契約はすべて様々な受益証券クラスのためのヘッジに関連している。上記の未決済契約の他方通貨はすべて米ドルである。上記の為替先渡契約は当期を通して保有していた為替先渡契約の代表的なものである。

シリーズ･トラストは、その取り組むデリバティブ商品やヘッジ活動についての情報開示に関し、FASB会計基準編纂書に記される権威あるガイダンスを採用している。このガイダンスはデリバティブおよびヘッジ活動についての高度な開示を必要とし、それによって財務報告の透明性を高めている。このガイダンスの目的は、なぜ、どのようにデリバティブ商品が使われているか、デリバティブ商品や関連したヘッジがどのように会計処理されているか、そしてデリバティブ商品や関連したヘッジが財務状況や業績、キャッシュフローに関係するとすればどのような影響を与えているかについて、財務諸表のユーザーに対し理解を深めるための目安を示すことである。このガイダンスを採用することで、資産負債計算書、損益計算書あるいは純資産変動計算書には何らの影響もなかった。シリーズ・トラストはいかなるデリバティブ商品もこのガイドの示すところのヘッジ商品として指定していない。

シリーズ・トラストの為替先渡契約に対する投資は主なリスク・エクスポージャーが為替リスクであるクラスのヘッジが主な目的である。

デリバティブ商品とヘッジ活動

以下の表は2025年12月31日に終了した年度の損益計算書に含まれるデリバティブに係る純損失を示している。

	実現損失（米ドル）	未実現純損失の変動額（米ドル）	合計（米ドル）	当年度中の平均活動（米ドル）
為替先渡契約	(19,202,845)	2,228,617	(16,974,228)	(15,395,243)*

*当期中平均活動額は、米ドルに転換された各契約の平均想定エクスポージャーを用いて計算された購入活動額に基づいている。

◎資産負債計算書

グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド

		2025年12月31日 （米ドル）
資産		
投資、公正価値（取得原価：332,588,850米ドル）		382,812,025
現金		16,296,901
為替先渡契約に係る未実現利益		31,387
未収利息		4,678,152
受益証券販売に係る未収金		1,086,168
資産合計		**404,904,633**
負債		
為替先渡契約に係る未実現損		1,974,382
未払運用報酬		31,840
買戻受益証券に係る未払金		2,259,609
その他の未払報酬		265,499
負債合計		**4,531,330**
純資産		**400,373,303**
受益証券１口当たり純資産価額―クラスＡヘッジなし受益証券 （純資産総額40,106,768,940円と発行済受益証券30,900,035,551口に基づく）	JPY	1.2980
受益証券１口当たり純資産価額―クラスＢ日本円ヘッジ付受益証券 （純資産総額22,649,744,447円と発行済受益証券32,674,772,826口に基づく）	JPY	0.6932

◎損益計算書

グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド

	2025年12月31日に終了した年度 (米ドル)
投資収益	
利息収入	26,306,208
投資収益合計	26,306,208
費用	
支払利息	533
受託者報酬	45,572
運用報酬	378,789
投資運用報酬	2,395,378
管理報酬	182,572
保管費用	90,640
専門家報酬	18,619
その他報酬および費用	4,652
費用合計	3,116,755
投資純利益	**23,189,453**
実現純損失および未実現純評価益の変動額	
実現利益（損失）	
投資および通貨に係る実現純利益	8,099,476
為替先渡契約に係る実現純損失	(19,202,845)
	(11,103,369)
未実現評価益の変動額	
投資および通貨の未実現評価益の純変動額	35,009,213
為替先渡契約に係る未実現評価益の純変動額	2,228,617
	37,237,830
実現純損失および未実現純評価益の変動額	**26,134,461**
運用による純資産の純増加額	**49,323,914**

◎純資産変動計算書

グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド

	2025年12月31日に終了した年度 （米ドル）
運用による純資産の純増加額	
投資純利益	23,189,453
実現純損失	(11,103,369)
未実現評価益の純変動額	37,237,830
運用による純資産の純増加額	49,323,914
受益者への分配金：	
クラスＡヘッジなし受益証券からの分配金	(13,938,196)
クラスＢ日本円ヘッジ付受益証券からの分配金	(17,672,388)
分配金合計	(31,610,584)
資本取引：	
受益証券の発行：	
クラスＡヘッジなし受益証券の発行（9,298,161,947口）	73,650,718
クラスＢ日本円ヘッジ付受益証券の発行（5,040,226,756口）	23,598,738
	97,249,456
受益証券買戻し：	
クラスＡヘッジなし受益証券の買戻し（6,469,122,975口）	(50,894,002)
クラスＢ日本円ヘッジ付受益証券の買戻し（15,223,425,972口）	(71,607,344)
	(122,501,346)
資本取引から生じる純資産の純減少額	(25,251,890)
純資産の純減少額	(7,538,560)
純資産	
期首	407,911,863
期末	**400,373,303**

マネー・アカウント・マザーファンド

運 用 報 告 書

第16期（決算日　2025年10月14日）
（2024年10月16日～2025年10月14日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信　託　期　間	2009年10月30日から原則無期限です。
運　用　方　針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主 要 運 用 対 象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組　入　制　限	株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。

フ　ァ　ン　ド　概　要

主として、わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行ないます。
ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

＜636843＞

【運用報告書の表記について】
・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額		債券組入比率	純資産総額
		期中騰落率		
	円	%	%	百万円
12期(2021年10月12日)	10,023	△0.0	－	1,125
13期(2022年10月12日)	10,022	△0.0	－	560
14期(2023年10月12日)	10,018	△0.0	－	458
15期(2024年10月15日)	10,023	0.0	61.8	437
16期(2025年10月14日)	10,057	0.3	60.3	431

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		債券組入比率
		騰落率	
(期　首)	円	%	%
2024年10月15日	10,023	－	61.8
10月末	10,024	0.0	123.6
11月末	10,025	0.0	123.6
12月末	10,026	0.0	62.0
2025年１月末	10,027	0.0	124.0
２月末	10,030	0.1	62.1
３月末	10,033	0.1	63.0
４月末	10,037	0.1	125.4
５月末	10,040	0.2	61.9
６月末	10,044	0.2	61.7
７月末	10,047	0.2	122.4
８月末	10,051	0.3	61.1
９月末	10,055	0.3	60.2
(期　末)			
2025年10月14日	10,057	0.3	60.3

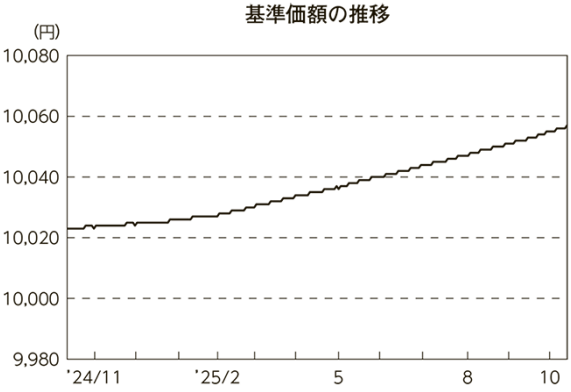
(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

（2024年10月16日～2025年10月14日）

基準価額の推移

期間の初め10,023円の基準価額は、期間末に10,057円となり、騰落率は＋0.3%となりました。



期　首	期中高値	期中安値	期　末
2024/10/15	2025/10/14	2024/10/16	2025/10/14
10,023円	10,057円	10,023円	10,057円

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

＜値上がり要因＞
・利息収入などを得たこと。

（国内短期金利市況）
無担保コール翌日物金利は、期間の初めの0.23%近辺から、2025年１月の日銀金融政策決定会合において追加利上げが決定されたことなどを受けて、0.48%近辺で期間末を迎えました。
国庫短期証券（ＴＢ）３ヵ月物金利は、期間の初めの0.00%近辺から、日銀による利上げなどを受けて、0.43%近辺で期間末を迎えました。

ポートフォリオ

運用の基本方針に従い、国債の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主な投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。
将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○１万口当たりの費用明細

（2024年10月16日～2025年10月14日）

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

（2024年10月16日～2025年10月14日）

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	1,329,265	－ (1,340,000)

（注）金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）
（注）（ ）内は償還による減少分です。

○利害関係人との取引状況等

（2024年10月16日～2025年10月14日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

（2024年10月16日～2025年10月14日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

（2025年10月14日現在）

国内公社債

（A）国内（邦貨建）公社債　種類別開示

区分	当期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちＢＢ格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					５年以上	２年以上	２年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	260,000	259,957	60.3	－	－	－	60.3
合計	260,000	259,957	60.3	－	－	－	60.3

（注）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注）評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)国内(邦貨建)公社債　銘柄別開示

銘柄	当期末			
	利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券	%	千円	千円	
第454回利付国債（２年）	0.1	260,000	259,957	2025/11/1
合計		260,000	259,957	

○投資信託財産の構成

(2025年10月14日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	259,957	60.2
コール・ローン等、その他	171,542	39.8
投資信託財産総額	431,499	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2025年10月14日現在）

項目	当期末
	円
(A) 資産	431,499,255
コール・ローン等	171,421,447
公社債(評価額)	259,957,300
未収利息	54,974
前払費用	65,534
(B) 負債	162,885
未払解約金	162,885
(C) 純資産総額(A－B)	431,336,370
元本	428,906,307
次期繰越損益金	2,430,063
(D) 受益権総口数	428,906,307口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,057円

(注) 当ファンドの期首元本額は436,053,084円、期中追加設定元本額は34,636,551円、期中一部解約元本額は41,783,328円です。

(注) 2025年10月14日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・グローバル・プロスペクティブ・ファンド	237,562,073円	・アジアリートファンド（毎月分配型）	1,625,705円
・中華圏株式ファンド（毎月分配型）	42,240,292円	・全世界超分散株式ファンド	1,451,771円
・グローバルＣｏＣｏ債ファンド(為替ヘッジあり・毎月分配型)	33,158,876円	・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<米ドル・コース>(毎月分配型)	1,266,581円
・グローバルＣｏＣｏ債ファンド(為替ヘッジなし・毎月分配型)	24,353,849円	・アジアＲＥＩＴオープン（毎月分配型）	859,538円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(マネープールファンド)	11,094,146円	・エマージング・プラス・円戦略コース	550,392円
・エマージング・プラス(マネープールファンド)	9,837,087円	・ピムコＵＳハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジあり	311,388円
・アジア社債ファンド Ｂコース（為替ヘッジなし）	7,615,170円	・グローバルＣｏＣｏ債ファンド(為替ヘッジあり・1年決算型)	293,617円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルレアル・コース>(毎月分配型)	5,774,595円	・世界標準債券ファンド（１年決算型）	240,262円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルレアルコース	5,629,859円	・上場インデックスファンド海外新興国株式(MSCIエマージング)	99,902円
・インデックスファンドＭＬＰ（毎月分配型）	5,510,261円	・グローバルＣｏＣｏ債ファンド(為替ヘッジなし・年4回分配型)	23,544円
・世界標準債券ファンド	4,835,693円	・グローバルＣｏＣｏ債ファンド(為替ヘッジあり・年4回分配型)	22,311円
・アジア・ヘルスケア株式ファンド	4,751,226円	・上場インデックスファンド海外先進国株式(MSCI-KOKUSAI)	19,997円
・ビッグデータ新興国小型株ファンド（１年決算型）	4,746,016円	・上場インデックスファンド米国株式（S&P500）	19,983円
・グローバル株式トップフォーカス	4,366,021円	・上場インデックスファンド豪州リート（S&P/ASX200 A-REIT)	19,977円
・グローバルＣｏＣｏ債ファンド(為替ヘッジなし・1年決算型)	3,880,920円	・上場インデックスファンド新興国債券	9,981円
・ＤＣ世界株式・厳選投資ファンド	3,465,233円	・上場インデックスファンドフランス国債（為替ヘッジなし）	9,979円
・インド株式フォーカス（奇数月分配型）	2,520,790円	・上場インデックスファンドフランス国債（為替ヘッジあり）	9,979円
・エマージング・プラス・成長戦略コース	2,517,156円	・上場インデックスファンド豪州国債（為替ヘッジあり）	9,978円
・ピムコＵＳハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジなし	2,376,905円	・上場インデックスファンド豪州国債（為替ヘッジなし）	9,978円
・グローバル・ダイナミックヘッジα	2,066,554円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500) 為替ヘッジあり	9,967円
・インデックスファンドＭＬＰ（１年決算型）	1,944,657円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジなし)	9,958円
・アジア社債ファンド Ａコース（為替ヘッジあり）	1,774,182円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジあり)	9,958円

(注) １口当たり純資産額は1.0057円です。

○損益の状況

（2024年10月16日～2025年10月14日）

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	743,589
受取利息	743,589
(B) 有価証券売買損益	690,355
売買益	759,798
売買損	△ 69,443
(C) 当期損益金（A＋B）	1,433,944
(D) 前期繰越損益金	1,002,224
(E) 追加信託差損益金	129,505
(F) 解約差損益金	△ 135,610
(G) 計（C＋D＋E＋F）	2,430,063
次期繰越損益金（G）	2,430,063

（注）損益の状況の中で(B)**有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。
（注）損益の状況の中で(E)**追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
（注）損益の状況の中で(F)**解約差損益金**とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2024年10月16日から2025年10月14日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

●当ファンドについて、2025年９月１日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。
①委託会社である当社がその社名を「日興アセットマネジメント株式会社」から「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。（第１条、第６条）
②法定運用報告書の交付は行なわない旨を定めている規定につき、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に即した記載に変更するべく、変更を行ないました。（第45条）
③当社の社名変更に伴ない、電子公告を掲載する当社ホームページのＵＲＬを「www.nikkoam.com/」から「www.amova-am.com」に変更いたしました。（第47条）